

臨床研究名： 去勢抵抗性前立腺癌に対する逐次治療におけるRa-223療法の有効性と有害事象の予測因子探索研究

岡山労災病院では、以下の研究を行っています。
当研究では、患者さんからのカルテデータ使用についての同意がなかったものについては使用していません。
また同意した後に同意撤回することも可能です。その場合でも患者さんの不利益が生じることはありません。

研究 題 名	去勢抵抗性前立腺癌に対する逐次治療におけるRa-223療法の有効性と有害事象の予測因子探索研究
対 象 患 者	2016年4月1日から2030年3月31日の間にラジウム-223(ゾーフィゴ)を投与した転移性去勢抵抗性前立腺癌患者
研究目的及び内容	去勢抵抗性前立腺癌は、従来のホルモン療法に抵抗性を示し、特に骨転移を有する症例では生命予後やQOL(生活の質)が大きく損なわれる疾患である。放射性同位元素であるラジウム-223(ゾーフィゴ)は、骨転移に集積し、α線を放出することで局所的な抗腫瘍効果を発揮し、かつ骨髄抑制などの副作用が比較的少ない治療法として知られている。本研究は、骨転移を有する去勢抵抗性前立腺癌患者に対するRa-223療法の有効性と、安全性に関わる予測因子を探索することを目的とする。
使用する患者情報等	診療録から患者背景、ゾーフィゴの治療効果、有害事象などを集計する。
研究 担 当 者	所属・職名： 泌尿器科医師 氏名： 那須 良次
研究 分 担 者	共同研究所属： 泌尿器科医師
	共同研究者： 花本 昌紀
研究 期 間	西暦 2016年 4月 1日 ~ 2030年 3月 31日
研究 区 分	☒ 臨床研究 ・ ☐ 観察研究 ・ ☐ その他
倫理審査の有無	☐ 無 ・ ☒ 有 (決済日: 年 月 日 承認No.)
利益相反の有無	☒ 無 ・ ☐ 有 (決済日: 年 月 日 承認No.)
医薬品や物品の提供	☒ 無 ・ ☐ 有 (名称: 年 月 日)
学会発表・論文投稿	☐ 無 ・ ☒ 有 (日本泌尿器科学会 など)
問い合わせ先 相談窓口	所属： 泌尿器科 氏名： 那須 良次
	TEL: 086-262-0131(代) FAX: 086-262-3391
備 考	

